

はじめに

我が国における65歳以上の高齢者数は3,617万人（令和2年9月15日現在）で、総人口に占める割合は28.7%となり、過去最高の更新が続いています。

本市においても、65歳以上の高齢者数は34,561人（令和3年3月1日現在）であり、市の人口に占める割合が27.6%と、4人に1人は高齢者という状況になっています。高齢者人口が増加するにつれ、介護や医療ニーズの高い高齢者を取り巻く生活課題は多種多様化してきています。

また、国の基本指針では、2025年を目指した地域包括ケアシステムの整備、更に現役世代が急減する2040年の双方を念頭に、高齢者人口や介護サービスのニーズを中長期的に見据えることが求められています。

このような状況の中、本市では、「生活支援体制の整備」や「認知症関連施策」、「介護予防の推進」、「医療と介護の連携」等を前計画に基づいて行ってきました。

本計画においては、第二次霧島市総合計画（基本構想・前期基本計画）に掲げる基本方針である「誰もが支えあいながら生き生きと暮らせるまちづくり」を基本理念とし、昨年度実施した高齢者実態調査の結果の調査分析を行い、本市の高齢者を取り巻く状況を考慮した上で策定いたしました。

主な内容としましては、「生涯現役社会の実現と自立支援・重度化防止、健康づくりの推進」「認知症になっても安心して暮らせる体制の構築」「互助の仕組みによる支え合い、社会参加の仕組みづくり」をはじめとする施策の方向性を定めており、必要な各種事業について全庁的に取り組んでまいります。

本計画の策定にあたって、ご尽力いただいた高齢者施策委員会の委員をはじめ各関係機関の皆さま、パブリックコメントにご協力いただきました皆さまの貴重なご意見やご提言に心から感謝申し上げますとともに、本計画の実施に向けて、市民の皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年3月

霧島市長 中重 真一



～ 目 次 ～

第1部 総論	1
第1章 計画の概要	3
第1節 計画策定の背景と趣旨	3
第2節 第7期介護保険事業計画の主な取り組み	4
第3節 第8期介護保険事業計画に関する国・県の動向	6
第4節 本計画の位置づけ	10
第2章 本市の現状と将来予測	13
第1節 人口と高齢者の状況	13
第2節 介護保険事業の状況	16
第3節 高齢者実態調査結果	19
第3章 日常生活圏域の設定	25
第1節 日常生活圏域の設定	25
第2節 日常生活圏域の状況	27
第4章 将来の“きりしま”の姿	48
第1節 2025年の“きりしま”の姿	48
第2節 2040年の“きりしま”の姿	52
第2部 各論	57
第1章 介護予防の推進と高齢者の生きがいの充実	59
第1節 生涯現役社会の実現と自立支援・重度化防止、健康づくりの推進	59
第2節 健康づくりの推進	73
第2章 高齢者の在宅生活を支えるサービスの充実	77
第1節 認知症になっても安心して暮らせる体制の構築	77
第2節 在宅生活を支える支援体制の拡充	85
第3章 高齢者の居住の安定の確保	98
第1節 居住の確保と安心して生活できる体制	98
第4章 住民参加と互いに支えあう地域福祉の推進	105
第1節 互助の仕組みによる支え合い、社会参加のしくみづくり	105
第5章 介護保険制度の円滑な運営	112
第1節 介護サービスの質の確保・向上と多様な介護人材の確保・定着に向けた支援	112
第2節 介護保険サービスにおけるリハビリテーションサービス提供体制について	119
第6章 介護保険事業量の推計	123
第1節 認定者等の推移と予測	123
第2節 介護保険サービスの量の見込み	124
第7章 介護保険事業に係る費用と保険料の算出	143
第1節 介護保険事業費の算出	143
第2節 介護保険料の算出	148
第3節 2025年のサービス水準等の推計	150

第8章 計画の推進	152
第1節 計画の推進体制と進行管理	152
第3部 資料編	155
第1章 各種委員会等の設置	157
第2章 独自調査等の概要	162
第3章 用語解説	165